

一般選抜 前期 世界史 (1日目)

【1】次の文章を読み、後の問い(①～⑩)に答えなさい。

14世紀に^(a)元朝を倒して^(b)中国を統治することになった明朝は、倭寇を力で抑えこむ方針をとり、沿海部の治安維持のために民間の海上貿易を禁止し、対外関係を国家間の朝貢・冊封関係に限定した(海禁・朝貢体制)。永楽帝は^(c)を東南アジア・インド洋に派遣し、朝貢を勧誘したが、これは海禁を維持しながら貿易を行うためであった。

ただし明の海禁政策に対し、多くの中国人も含む倭寇が密貿易で対抗したため、最終的には明は海禁をゆるめて民間人の海外貿易を許すことになった。その結果、^(d)生糸や陶磁器といった中国の物産と引きかえに、日本やアメリカ大陸の^(e)植民地で採掘された大量の銀が中国に流入した。^(f)はマレー半島のマラッカを拠点に中国貿易に参入し、1557年にはマカオに居住権を得て、日本と中国との間の交易にも参加した。フィリピンに拠点を置いた^(e)も、アジア内の交易ネットワークに参入して、大きな利益を上げた。

17世紀には^(g)がジャワ島のバタヴィアに拠点を置いて中国・日本と交易し、明末の混乱を利用して、台湾を占領した。しかし、明にかわって中国を治めた^(h)清朝に抵抗した鄭成功によって1661年に^(g)は台湾から追放された。

清は鄭氏政権を1683年に屈服させるまで、彼らの財源を絶つために海禁を行ったが、その後は開放策に転じた。清は民間商船の出航と外国商船の来航を認めて各貿易港の税関(海関)に管理させた。このような互市貿易が朝貢貿易にかわって主流になった。互市はヨーロッパ商船にも認められ、1757年以降は⁽ⁱ⁾を入港地に限定し、公行という特許商人の組合を通じて貿易を行わせた。

18世紀後半にはイギリスが西欧諸国の中で清朝の最大の貿易相手国になった。イギリスは貿易条件の改善を求めて、^(j)などを派遣したが、清朝に拒否される。イギリスは中国の茶を大量に輸入していたが、イギリス本国の商品は中国ではあまり売れず、イギリス植民地の^(k)産アヘンを密輸した。1839年に⁽ⁱ⁾に派遣された林則徐はアヘンを没収

5 上の文章中の空欄 (e) ・ (f) ・ (g) にはいる国名の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① (e) ロシア (f) デンマーク (g) フランス
- ② (e) プロイセン (f) ロシア (g) デンマーク
- ③ (e) スペイン (f) ポルトガル (g) オランダ
- ④ (e) ベルギー (f) スペイン (g) ポルトガル

6 上の文章中の下線部分(h)の清朝の時代にヨーロッパから中国に至った人物として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アダム＝シャル ② フェルビースト
- ③ カスティリオーネ ④ アッティラ

7 上の文章中の空欄 (i) にはいる適当な地名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 広州 ② 天津 ③ 重慶 ④ 蘇州

8 上の文章中の空欄 (j) にはいる適当な人名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ルブルック ② マカートニー
- ③ アルタン＝ハン ④ モンテ＝コルヴィノ

9 上の文章中の空欄 (k) にはいる適当な地名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ティモール ② セネガル ③ インド ④ 南アフリカ

10 上の文章中の下線部分(1)の南京条約締結以降のことについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 李鴻章は西洋の学問や技術を導入した洋務運動を進めた。
- ② 黄巢を指導者とする紅巾の乱がおこった。
- ③ 戊戌の政変で改革を目指した王安石は失脚した。
- ④ 興中会を結成した毛沢東は三民主義を掲げた。

【2】 次の文章を読み、後の問い（11～15）に答えなさい。

中国の春秋時代、理想的な社会秩序の実現を説いた^(a)孔子の思想は、その後に大きな影響を与えた。□(b)は孔子の説を継承し、さらに性善説や易姓革命説をとらえた。□(c)も孔子の説を継承したが、性悪説をとらえ、社会秩序を維持するための礼を強調した。

漢の武帝の時期、□(d)ら儒家官僚の勧めで官学とされた儒教は、以降 2000 年近くにわたって中国王朝を支える政治思想となる。

唐の時代、儒教の經典の研究・解釈が進み、孔穎達らの□(e)にまとめられ、科挙のテキストとなった。

宋代には南宋の朱熹が確立した朱子学（理学）が現れた。朱子学は儒教經典のうち四書を重んじ、聖人でなくとも学問を積むことで万物の本質（理）にいたることができると説いた。続く元・明の時代にも朱子学が科挙の正統思想とされたが、科挙試験のための学問となって形式化した朱子学への批判の動きもあらわれた。^(f)王守仁の陽明学がその代表であり、学者のみならず庶民の間にも広い支持を得た。

11 上の文章中の下線部分(a)の孔子の思想について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 生前の行為で死後に別の生を受ける輪廻転生から脱却するべきと説いた。
- ② あるがままの状態にさからわない無為自然を説いた。
- ③ 親に対する「孝」といった家族道徳の実践から仁の完成をめざすことを説いた。
- ④ 父・子・精霊は、三つでありながら同一であるという三位一体説を説いた。

12 上の文章中の空欄□(b)・□(c)にはいる人名の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① (b) 荀子 (c) 墨子
- ② (b) 墨子 (c) 莊子
- ③ (b) 孟子 (c) 荀子
- ④ (b) 莊子 (c) 墨子

13 上の文章中の空欄 (d) にはいる人名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 董仲舒 ② 魯迅 ③ 周敦頤 ④ 班超

14 上の文章中の空欄 (e) にはいる書名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 『楚辞』 ② 『紅樓夢』 ③ 『資治通鑑』 ④ 『五經正義』

15 上の文章中の下線部分(f)の王守仁の思想について述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適当なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A 人生を苦と考え、禁欲・苦行を説いた。

B 心の動きがそのまま天の理であるとする、「心即理」をといた。

- ① A - 正 B - 正 ② A - 正 B - 誤
③ A - 誤 B - 正 ④ A - 誤 B - 誤

【3】 次の文章を読み、後の問い（16～20）に答えなさい。

7世紀、アラビア半島の (a) のクライシュ族の一人として生まれたムハンマドは、40歳の時に啓示を受け、預言者となったことを自覚し、アッラーへの帰依を説いた。彼が啓示として受け取った言葉は、のちに『クルアーン（コーラン）』としてイスラーム教の聖典となった。ムハンマドの死後、イスラームの共同体であるウンマの指導者としてカリフが選ばれ、最初に選ばれた4代を正統カリフという。

第4代カリフの (b) アリーとウマイヤ家は政治的に対立し、勝利したウマイヤ家の (c) がカリフ位を宣言して、ウマイヤ朝を開いた。その後、ムハンマドの叔父のアッバースの子孫は、ウマイヤ朝に不満を抱く人々とともにウマイヤ朝を倒し、750年に (d) アッバース朝を建てた。アッバース朝はイスラームの下での平等を原則とするイスラーム帝国であったとされる。2代目カリフのマンスールは帝国の中心として (e) を造営した。

アッバース朝は広大な領土の統治の困難さや、カリフ位争いの結果、 (f) ゆるやかに衰退していった。

16 上の文章中の空欄 (a) ・ (e) にはいる地名の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① (a) メッカ (e) バグダード ② (a) バグダード (e) メッカ
③ (a) メディナ (e) ダマスクス ④ (a) ダマスクス (e) メディナ

17 上の文章中の下線部分(b)のアリーに関連して述べた次の文A・Bの正誤の組合せとして最も適当なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A アリーを支持した人々はシーア派と呼ばれるようになった。

B アリーの子孫のみがウンマの指導者であるべきとする人々は、ムラービト朝をたてた。

- ① A－正 B－正 ② A－正 B－誤
③ A－誤 B－正 ④ A－誤 B－誤

【4】 次の文章を読み、後の問 A・問 B (21 ~ 30) に答えなさい。

カトリック教会への批判はすでに 14 世紀にみられたが、16 世紀初めローマ教皇が贖宥状の販売を許可すると、ルターがカトリック教会を批判する (i) を発表した。ルターの活動は大きな反響をよび、これを支持する諸侯も多かったが、神聖ローマ皇帝カール 5 世はルター派と敵対した。このためドイツの諸侯は皇帝側に立つカトリック派と、それに反目するルター派とにわかれて対立した。しかし、その後 1555 年に、(ii) で結ばれた宗教和議により、ルター派の信仰が容認されることとなった。

スイスでは (a) カルヴァン が独自の宗教改革を展開し、その教えは (b) フランス や ネーデルラント などにも普及した。イギリスでは国王 (iii) が自身の離婚問題からローマ教皇と対立し、1534 年にイギリス国教会を設立した。これらの動きに対して、カトリック教会側は、教義の明確化や内部刷新を通じて勢力の立て直しをはかり宗教改革に対抗した。この対抗宗教改革の一環として設立された (c) イエズス会 は、ヨーロッパのみならず海外での布教も活発に進めたが、その際にはヨーロッパ文化の伝道者としての役割も果たした。

宗教改革が進展した 16 世紀は、主権国家体制の形成期でもある。なかでもスペインは、1580 年に (iv) を併合し、その海外植民地を獲得することによって、「太陽のしずまぬ国」と称されるほど広大な領域を支配した。しかし、スペインは、オランダ独立戦争や (d) 16 世紀後半のイギリスとの戦争 によって大きな打撃をうけ、勢力を減退させた。スペインに代わって 17 世紀前半に全盛期を迎えた (e) オランダ は活発な通商政策を通じて富を蓄積し、商業・金融の中心地となった。

しかし、17 世紀のヨーロッパは、16 世紀から続いてきた経済成長がとまり、各地で凶作、不況、疫病、人口の停滞がみられ、社会全体が危機的な状況にあった。この「17 世紀の危機」のなかでも深刻な影響を与えたのは、ドイツでおきた (f) 三十年戦争 であり、外国勢力も介入する大規模な戦乱となった。その戦乱は、1648 年のウェストファリア条約によって終結し、ヨーロッパに主権国家体制が確立された。

問 A 上の文章中の (i) ~ (iv) にはいる適当な語句を、下のそれぞれ①~④のうちから一つずつ選びなさい。

- 21 (i) ① 権利の宣言 ② 九十五カ条の論題
③ 人権宣言 ④ 聖像禁止令
- 22 (ii) ① アウクスブルク ② ベルリン
③ フランクフルト ④ ポツダム
- 23 (iii) ① ヘンリ7世 ② ヘンリ8世
③ エリザベス1世 ④ チャールズ2世
- 24 (iv) ① フランス ② オスマン帝国
③ アイルランド ④ ポルトガル

問 B 上の文章中の下線部分(a)~(f)について、下の設問に答えなさい。

- 25 上の文章中の下線部分(a)のカルヴァンについて述べた文として誤っているものを、次の①~④のうちから一つ選びなさい。
- ① 魂の救いは、人間の意志や善行とは無関係にあらかじめ神によって決められているという予定説を説いた。
- ② スイスのチューリヒで一種の神権政治を行った。
- ③ 司教制度を廃止し、長老主義（長老制度）を導入した。
- ④ 主著『キリスト教綱要』によって福音主義を説いた。
- 26 上の文章中の下線部分(b)のフランスでは、新旧両宗派の対立である宗教内乱は1598年のナントの王令によって終息した。この王令を発した国王を、次の①~④のうちから一つ選びなさい。
- ① アンリ4世 ② フィリップ2世
③ ルイ9世 ④ フィリップ4世

27 上の文章中の下線部分(c)について、イエズス会設立に関わった人物を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① フランシスコ＝ザビエル ② ベネディクトゥス
③ コンスタンティヌス ④ トマス＝アキナス

28 上の文章中の下線部分(d)について、スペインがイギリス海軍に敗れた海戦を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① サラミスの海戦 ② プレヴェザの海戦
③ アクティウムの海戦 ④ アルマダの海戦

29 上の文章中の下線部分(e)について、17世紀前半のオランダの通商政策に関する記述として下線部の正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 1602年に西インド会社を設立して東南アジアにまで貿易圏を広げた。
② シンガポールを根拠地として東南アジアにおける香辛料貿易の実権を握った。
③ 1623年のアンボイナ事件をきっかけとしてイギリスの勢力をインドネシアから締め出した。
④ 1625年に北アメリカ西岸に植民都市ニューアムステルダムを建設した。

30 上の文章中の下線部分(f)の三十年戦争の内容について述べた次の文A・Bの正誤の組合せとして最も適当なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A フランスは旧教国であったが、ハプスブルク家打倒のために新教側に立って参戦した。
B 戦争の発端は、ブランデンブルクの新教徒による旧教の強制への反抗であった。

- ① A－正 B－正 ② A－正 B－誤
③ A－誤 B－正 ④ A－誤 B－誤

【5】 次の文章を読み、後の問 A・問 B (31 ~ 40) に答えなさい。

ロシアでは、(a)1905年1月、生活苦救済と平和を訴える市民・労働者に軍隊が発砲し死傷者が出る (i) が起こった。これを発端として、全国に労働者の運動が広がり、第1次ロシア革命が始まった。皇帝は十月宣言を発して、国会の開設と市民的自由などを約束し、首相に自由主義者のウィッテを登用した。

1917年、第一次世界大戦の長期化とともにロシアは深刻な食糧不足に陥った。この年の3月、首都 (ii) で、パンと平和を求める民衆による大規模なデモやストライキが起きた。ストライキは軍隊に支持され、兵士や労働者はソヴィエトを各地で組織し、革命運動が拡大した。(b)皇帝は退位に追い込まれ、(iii) は消滅した。帝政崩壊後は、(c)臨時政府が結成された。これがロシア (iv) である。

他方で労働者・兵士ソヴィエトも臨時政府に並んで力を持ち続け、ロシア国内は臨時政府とソヴィエトが並存する二重権力の状態にあった。1917年4月、(d)ボリシェヴィキの指導者である (v) が亡命先のスイスから帰国し、四月テーゼを発表した。ボリシェヴィキの勢力は強まり、1917年11月7日に武装蜂起し、臨時政府を倒し権力を握った。そして(e)全ロシア=ソヴィエト会議が開催され、新政権の成立が宣言された。

問 A 上の文章中の (i) ~ (v) にはいる適当な語句を、下のそれぞれ①~④のうちから一つずつ選びなさい。

- 31 (i) ① ドレフュス事件 ② 血の日曜日事件
③ 8月10日事件 ④ ブーランジェ事件

- 32 (ii) ① セヴァストーポリ ② キエフ(キウ)
③ ペトログラード ④ モスクワ

- 33 (iii) ① ラタナコーシン朝 ② テューダー朝
③ サファヴィー朝 ④ ロマノフ朝

- 34 (iv) ① 二月革命 ② 十月革命
③ 辛亥革命 ④ 軍事革命

- 35 (v) ① レーニン ② スターリン
③ ゴルバチョフ ④ プーチン

問 B 上の文章中の下線部分(a)~(e)について、下の設問に答えなさい。

- 36 上の文章中の下線部分(a)の年におこったできごととして正しいものを、次の①~④のうちから一つ選びなさい。

- ① ドイツ皇帝がモロッコを訪問し、フランスの進出に抗議したモロッコ事件がおこった。
② プロイセン=フランス戦争がおこり、ナポレオン3世が退位した。
③ イギリスとフランスがスーダンで遭遇したファショダ事件がおこった。
④ オーストリア皇太子夫妻が暗殺されたサライエヴォ事件がおこった。

- 37 上の文章中の下線部分(b)の皇帝を、次の①~④のうちから一つ選びなさい。

- ① エカチェリーナ2世 ② ピョートル1世
③ ニコライ2世 ④ アレクサンドル2世

- 38 上の文章中の下線部分(c)の臨時政府について述べた次の文A・Bの正誤の組合せとして最も適当なものを、①~④のうちから一つ選びなさい。

A 普通選挙による議会を招集し、戦争からの撤退を決定した。

B 立憲民主党を中心に組織され、社会革命党の支持も得ていた。

- ① A - 正 B - 正 ② A - 正 B - 誤
③ A - 誤 B - 正 ④ A - 誤 B - 誤

39 上の文章中の下線部分(d)のポリシェヴィキについて述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適当なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A 労働者・農民を指導する急進的な革命家集団をめざした政党である。

B ナロードニキの流れをくむ革命政党である。

① A - 正 B - 正

② A - 正 B - 誤

③ A - 誤 B - 正

④ A - 誤 B - 誤

40 上の文章中の下線部分(e)について、新政権の方針に関する記述として下線部の誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

① この会議で、全交戦国の政府と人民に、無併合・無償金・民族自決の原則に基づく講和を呼びかけた「平和に関する布告」が採択された。

② この会議で、土地の私的所有廃止を宣言した「土地に関する布告」が採択された。

③ 1918年、ドイツとの間に単独でベルリン条約を締結し、戦争から離脱した。

④ 憲法制定会議を封鎖して、社会主義をめざす方針を明らかにした。

【解答例】

入試年度 : 2023
入試種別 : 一般選抜
前期日程 1日目
科目 : 世界史

問No.	解答番号
1	1
2	2
3	4
4	4
5	3
6	4
7	1
8	2
9	3
10	1
11	3
12	3
13	1
14	4
15	3
16	1
17	2
18	1
19	4
20	3
21	2
22	1
23	2
24	4
25	2

問No.	解答番号
26	1
27	1
28	4
29	3
30	2
31	2
32	3
33	4
34	1
35	1
36	1
37	3
38	3
39	2
40	3